

# 富山県 SWGs 宣言

— 人・社会・地球が調和する、ウェルビーイング先進地域、富山へ —

2030年に目標期限を迎えるSDGsの先を見据え、国内外では、ウェルビーイングを重視しながら、人々の幸せ、社会の豊かさ、地球環境の持続可能性が調和する、新たな価値創造の動きが広がっています。

## SWGs (Sustainable Well-being Goals : 人・社会・地球の調和)

- ・人のウェルビーイング：現役世代だけではなく、将来世代も含めて、主観的にも客観的にも充実した状態
- ・社会のウェルビーイング：地域固有の文化や経済が尊重され、活力があり、平和な状態
- ・地球のウェルビーイング：環境保全・再生と自然との共生を基軸にした持続可能な状態

SWGsが掲げる、「人」「社会」「地球」が調和する、持続可能でウェルビーイングな未来は、ウェルビーイングを県政の中心に据え、県民一人ひとりの幸せと地域の持続的な発展を追求してきた富山県のビジョンと重なり合うものです。

富山県は、この歩みをさらに深め、県民の幸せ、地域社会の活力、地球環境の豊かさが互いに結びつき、高め合いながら持続する未来を、次の世代へとつないでいきます。

立山連峰から富山湾へ、山・川・里・海がひとつながりとなる流域には、雄大な自然、清らかな水とおいしい食、豊かな伝統文化など、「幸せの基盤」が揃っています。

ここで暮らす人、働く人、よく訪れる人、生まれ育った人など、愛着を持って関わるすべての人々とともに、人・社会・地球の幸せが未来へ広がる、持続可能な「ウェルビーイング先進地域」の実現を目指し、富山から挑戦を続けます。

## 1. 安全・安心で、豊かに暮らせる富山

誰もが日々の暮らしの中で安心を実感し、心身ともに健やかに、自分らしく生活できる地域を目指します。

医療、福祉、防災、防犯、交通など、暮らしを支える基盤の充実を図り、どこに住んでいても便利で豊かに暮らせる、持続可能な地域づくりを進めます。

## 2. アイデアが形になり、稼げる富山

自由な発想や新たな挑戦が地域の力となり、新しい価値を生み出し、持続的な豊かさにつながる地域を目指します。

富山ならではの産業の強みや多様な人材の力を活かし、地域経済の持続可能な成長と価値の循環を促し、地域社会に豊かな活力を生み出します。

### 3. 選択肢があり、自分の未来を描ける富山

こどもまんなかの視点のもと、未来を担うすべてのこどもが健やかに成長し、幸せに暮らせる社会を目指します。

一人ひとりの可能性と挑戦を支え、誰もが自分らしく学び、働き、活躍できる環境を整え、それぞれの幸せを実感できる社会を築きます。

### 4. 人と人がつながり、選ばれる富山

人と人とのつながりの中で交流が広がり、地域の魅力や価値が高まり、多様な人を惹きつける地域を目指します。

富山の日常にある幸せと上質な暮らしの魅力を発信し、多様な交流を促し、富山に住みたい、学びたい、働きたい、訪れたい、関わりたいと思われる地域づくりを進めます。

富山県は、県民のウェルビーイング向上を重視し、県民目線に立った政策立案を進めています。今後も、県民、市町村、企業、大学、NPO など多様な主体と連携・共創しながら、幸せの実感につながる施策を深化させていきます。

そして、県民一人ひとりの幸せが地域の力となり、その力が社会を動かし、その積み重ねが未来へとつながり、将来世代の幸せを形づくる——そんな幸せの輪を広げていきます。

私たちは宣言します。

つながりと共創を力に、富山県に関わるすべての人が幸せを実感できる「幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～」を実現し、その輪を未来へ、そして世界へ広げていくことを。

2026年5月28日

富山県知事

新田 八朗（自署）